

親子の学び応援講座



- 〈目的〉 幼稚園や小・中学校における家庭教育推進に向けて、モデルPTAを設置し、親の学び・家庭での実践活動を支援する。
- 〈主催〉 福島県教育委員会（会津教育事務所）
- 〈内容〉 家庭における子どものよりよい生活習慣づくりのために、「食育」に関する講座を中心に開設する。
- 〈モデルPTA〉 ひまわり保育所・新鶴小学校・宮川小学校（会津美里町）

ひまわり保育所における講座の様子

- ◆とき 平成28年10月29日（土） ◆ところ 認定こども園ひかり 遊戯室
- ◆参加者 ひまわり保育所の保護者、教職員等（計40名）
- ◆講演 演題：「幼児期に与えるメディアの影響について」
講師：株式会社スキット 梅北勝夫氏

スマホ等の携帯機器、DVD等の映像を利用した子育ての場面がみられるようになりました。そこで、情報教育関連の授業や講演の経験豊富な梅北勝夫氏に、携帯機器のこわさ、幼児期に与える影響、上手な付き合い方等について、講演を頂きました。

梅北氏のお話の主な内容は、次のとおりです。

- ゲームアプリ、携帯ゲーム機からも簡単に課金画面につながり（アイテム等の購入）、かなりの支払額になることがある。
- 2歳までのテレビ・ビデオの視聴は発達の妨げになる。
- 保護者と幼児施設の職員が情報を共有するとともに、家庭でのルールづくりが大切である。

〈上手な付き合い方〉

- ① 見る・使う子どもは放置しない。
- ② 時間を決める。使う場所を決める。
- ③ 見せるもの、使うものは事前にチェックする。
- ④ 勝手に他のことができないような仕組みを利用する。
- ⑤ 約束はどんなことがあっても、必ず守らせる（よう努力する）。
- ⑥ 親がメディアに夢中になっている姿を見せない。



会津美里町町立新鶴小学校における講座の様子

- ◆と き 平成 28 年 11 月 27 日 (日) ◆ところ 新鶴公民館 大集会室
- ◆参加者 新鶴小学校の保護者、教職員等 (計 105 名)
- ◆講演 演題: 「体づくりの栄養と水分補給」
講師: 大塚製薬株式会社 野崎石松 氏

子どもたちの心身の健全な発達・成長のためには、健康な体づくりが不可欠であり、それは望ましい食習慣や適切な食生活と密接な関係がある。そこで、健康管理士の野崎石松氏に、家庭においてどのような取組をすれば子どもたちの健康の保持増進を図ることができるのかについて、講演を頂きました。

野崎氏のお話の主な内容は、次のとおりです。

- 体は食べ物からつくられている。
 - ・ 体づくりの基本
 - ・ 一日のエネルギー必要量
 - ・ 体づくりに必要な栄養素
- 時季、体調に応じて適切な水分補給が必要である。
 - ・ 一日に必要な水分量
 - ・ 脱水状態とは
 - ・ 就寝前、冬季の水分補給の必要性



会津美里町立宮川小学校における講座の様子

- ◆と き 平成 28 年 12 月 15 日 (木) ◆ところ 宮川小学校 多目的ホール
- ◆参加者 宮川小学校の 5・6 年生児童、保護者、教職員等 (計 139 名)
- ◆講演 演題: 「461 個の弁当は、親父と息子の男の約束。」
講師: ミュージシャン 渡辺俊美 氏

福島県富岡町出身のミュージシャン渡辺俊美氏に、高校に通っていた息子のために 3 年間欠かさず弁当を作り続けたエピソード等について、講演を頂きました。お話の主な内容は次のとおりです。

- 自分も息子も食べるのが好きで、楽しく弁当作りができたし、弁当を通して、親子のコミュニケーションを図ることができた。
- 食べることは生きること。食事は栄養だけでなく、愛情も与えることができる。
- 料理を作ってくれた人はもちろん、米や野菜を作ってくれた人、器を作ってくれた人にも感謝していただくようにしたい。
- お弁当を作る機会をあたえてくれた息子に感謝している。



参加者の感想から

〈ひまわり保育所にて〉

- ・頭では良くないなと思ってはいても、実際に家で過ごしている姿は違って、モヤモヤとしていたのもあり、今回参加に至りました。メディアの「こわさ」に対しての「なんとなく」であったものが明確になったことと、具体的なメディアへのコントロールも参考になりました。私の家では祖父母世代がテレビを見たい気持ちが強く、「総時間」とすると、子どもは見ない番組でもTVがついている時間が多くあります。家族で話し合っってコントロールをうまくできるようにしていきたいと思います。ありがとうございました。（保護者）
- ・家に3人の孫がいます。子供がDVDを見たいと言うと、両親がついつい見せてしまっているのを見て、今の時代、祖父母が子育てに口を出す時代ではないと思い、口を出さないでいましたが、今日の話聞き、学んだことを息子たちに伝え、家族でもう一度メディアとの付き合い方を考え、話し合いたいと思いました。（祖母）

〈新鶴小学校にて〉

- ・子どもがスポーツをしているので、とても参考になる内容でした。水分はのどが渴く前、不足する前に摂るということに気をつけたいと思います。説明が分かりやすく、とてもよかったです。（保護者）
- ・家族に講演内容を伝えたいと思いました。非常にためになり、水分補給など生活上でのちょっとした気遣いが大切であることを学びました。（保護者）
- ・今回の講演を聞いて、きちんと体との関わりを考えて水分補給を行っていくことが分かりました。今後、子どもが安全、安心で体を動かし、健康な生活を送ることができるようになりたいです。（教職員）

〈宮川小学校にて〉

- ・父親が461個、3年間お弁当を作ったと聞いて、すごいと思いました。息子のために作った歌を聞いて、すごく仲がいい親子だなと思いました。（児童）
- ・お弁当を作るのは、自分だけががんばったんじゃなくて、野菜を作った人、器を作った人にも感謝するなんて、思いやりのある人だなと思いました。（児童）
- ・現在高校生の子どもの弁当作り真最中です。渡辺さんの弁当の写真、とても参考になりました。講演の中の「毎日弁当を食べてくれた息子に感謝したい」との言葉に、目からウロコが落ちる思いでした。弁当がコミュニケーションの大きな道具になることに気付かされました。ありがとうございました。（保護者）

たくさんの御参加、ありがとうございました！